

競輪とオートレースの補助事業（検診車の整備）完了のお知らせ

この度、公益財団法人JKAが実施する2022年度検診車の整備に対する補助を受けて進めていた蓄電池システムを搭載した昇降用リフト付き胸部X線デジタル検診車「みやぎ17号」が完成し納車されました。

この検診車では、蓄電池システムを搭載することにより、発電機を使用する際の騒音や排気ガスの発生がなくなることで環境に配慮した検診が実施可能となる他に、車体の大きさを従来のものより小型化したことによって、狭小地での検診も可能となります。また昇降用リフトを使用することで、より多くの方に受診機会を提供するとともに、車内の感染対策を考慮した換気設備を増設し、これまで以上に安全かつ安心に検診を受けていただくことができます。

当法人では「みやぎ17号」を効果的に活用して県内各地域で巡回検診を実施していくことで、宮城県民の保健福祉の向上に寄与して参ります。

補助事業名	2022年度検診車の整備
事業の内容	蓄電池システム搭載リフト付き胸部X線デジタル検診車製作
実施場所	宮城県仙台市青葉区中山吉成二丁目3-1
完了年月日	2023年6月20日

【車両引渡し】



【左側面】



【右側面】



【後面】



【リフト】



【蓄電池】



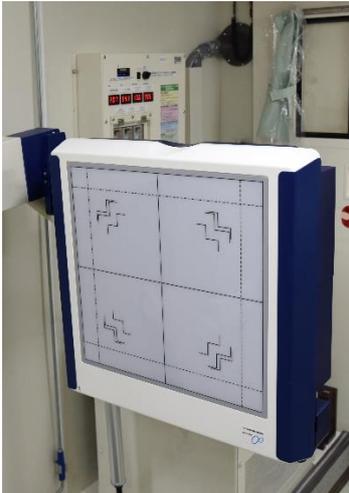
【蓄電池システム配電盤】



【X線発生装置】



【フラットパネル】



【管球】



【操作室】



【充電部】



公益財団法人宮城県結核予防会
理事長 渡辺 彰